

平成29年度 学力向上推進プラン 1年

		学年の目標	2学期末の児童の様子	3学期末の児童の様子
基礎・基本	国語	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の定着を図るために5文字程度学習ごとにミニテストを実施します。反復練習を行い、学期末の漢字のまとめテストでは、児童の9割が90点以上の正答が出せることを目指します。 主語と述語、句読点に気を付けながら文を書くこと、既習漢字を使って書くこと、字のとめ、はね、はらいを丁寧に書くことを重点的に指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> 反復練習を行ったことで、7割程度の児童が目標点を取ることができました。引き続き反復練習を行い、9割の達成を目指します。 日記や作文、感想文など、文を書く学習を繰り返し行い、主語や述語、句読点を意識して文章を書く力がつきました。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字ミニテストでは、8割の児童が正答90点以上を達成することができました。今後学年末テストを実施し、漢字の定着をさらに図っていきます。 文章を書くことでは、7割の児童に主語や述語、句読点を意識しながら書く力がつきました。
	算数	<ul style="list-style-type: none"> たし算、ひき算の定着を図るために、授業の始めにフラッシュカードや計算カード、25マス計算プリントを用いて計算練習を行います。単元ごとに5分程度でできる計算マスターテストを実施し、時間内に90点以上の正答を9割の児童が達成することを目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュカードや25マス計算プリントなどで、短時間で集中して学習する習慣が付き、集中力と共に正答率も上げることができました。マスターテストでは、90点以上を9割の児童が達成することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算練習では、短時間で集中して学習する習慣が付き、集中力と共に正答率も上げることができました。マスターテストでは、90点以上を9割の児童が達成することができました。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 生活科では、2年間の授業の見直しをもち、計画的に授業の組み立てを行います。動植物に触れ合うことや、公共の施設や乗り物の使い方など、体験を通して学習を進めます。また、事前事後の指導では、学校図書館を利用し、図鑑を使って調べ学習も行います。 年間100冊の読書目標を掲げ、読書活動に取り組むとともに、10分間集中して読書に親しめるよう指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前事後の指導として、学校図書館を利用し、調べ学習を積極的に取り入れました。図鑑から動植物、昆虫の特徴について見つけ出すことができました。 集中して一冊の本をじっくり読むことができるようになりました。読書数が増え、伸びるよう指導していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科では、地域の方や幼稚園・保育園の児童との交流を楽しみながら昔遊びやわくわくまつりなどの学習を行いました。 朝読書や昼読書において、10分間集中して読書に親しめるようになりました。今後もさまざまな本と出会い、読書に親しむことができるよう指導していきます。
思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> 各授業の学習のめあてや課題を明確にします。課題を解決するための教材や場を準備し、体験的に学習できるようにします。学習の後には、振り返り活動を取り入れ、学習内容を整理し、次時の学習や生活にいかせるように指導します。 自分の考えをもたせる時間をつくります。ペアやグループ学習を取り入れ、友達の考えを聞きながら、課題解決を目指します。また、自分の考えを友達に伝えている児童を称賛し、伝え合う力が身に付くようにします。 問題文では、具体物を用いたり、体験的活動を通して題意をつかませることで、問われていることを整理します。 	<ul style="list-style-type: none"> めあてや課題を明確にし、掲示して示すことで、課題解決に向けて意識して授業に取り組むことができました。 ペアやグループでの交流学習を多く取り入れました。自分の考えをもち、相手に伝えられるようになってきました。更に、相手の意見を聞き、考える力を身に付けられるよう指導を重ねます。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを文で書くだけでなく、絵や図を使って表すことを7割の児童ができるようになりました。 交流学習では、自分の意見をもち、書いた考えを伝え合うことができるようになりました。また、相手の意見も7割の児童がよく聞けるようになってきました。自分と相手の考えを比べるなど、考える力をさらに身に付けられるように指導していきます。 	
学習習慣	<ul style="list-style-type: none"> 宿題の提出率100%を目指します。 ノートは課題とふり返りが見て分かるように指導します。 次の学習の準備を習慣化させます。一日の流れを後ろの黒板に掲示し、見直しをもたせます。準備ができた児童を称賛し、互いに声を掛けることで、100%の定着を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題の提出率は8割程度でした。今後も100%を目指します。 ノートは見開きで見てわかるように指導しました。ノートの使い方を徹底できるよう指導を続けます。 一日の流れを掲示し、見直しをもって生活できるようにしました。次時の学習準備を行ってから休み時間を過ごすことは定着できていません。定着できるよう指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題の提出率は9割程度でした。今後も100%を目指します。 ノートの使い方をパターン化し、見てわかるように書けるようになりました。また、自主学習ノートの内容を工夫し、意欲的に取り組む児童が増えました。 次時の学習の準備やチャイム着席など、休み時間の過ごし方は今後も指導を行っていきます。 	